

日時 令和5年8月31日(木) 13:00~15:00
場所 委員会 : 福井県水産会館6階 大ホール
現地視察 : 福井城坤櫓跡

1. 議事

(1) 福井城坤櫓等復元整備検討委員会について

①委員長選任

(仁科委員)

- ・山里口御門復元考証委員会に引き続き、吉田先生にやっていただきたい。

(各委員)

- ・異議なし

(吉田委員長)

- ・皆様のご協力を得て進めていきたいと思うので、よろしく願います。

②専門部会の設置

(吉田委員長)

- ・櫓および土塀の建築的なこと、専門的なこと、石垣等では土木的なことも入ってくる。専門的な技術や知識が必要になってくるため、専門的な知識を持っている先生方を専門部会の委員として指名したい。委員会の設置要領で、専門部会は委員長の指名した者で組織するとなっているため、今回の委員の中から土質学を専門とする荒井委員、考古・文化財を専門とする仁科委員、建築を専門とする私を指名したい。また、今回は石垣というものが重要になってくるため、関西大学の名誉教授の西形達明先生を石垣の専門委員として迎えたいと思う。よろしいか。

(各委員)

- ・異議なし

(吉田委員長)

- ・専門部会での内容は、検討委員会でも説明をしていく。

(2) 坤櫓・城址西側土塀の復元整備について

①福井城址整備の経緯および利活用の状況

(吉田委員長)

- ・瓦御門の上がポケットパークのように整備されているため、利活用状況にそこも入れておくべきである。そこが本丸の入り口となるため、もう少しアピールした方がよいと思う。

(事務局)

- ・今回は建物を中心に紹介した。今後しっかり PR し、利用してもらえるよう工夫していく。

(吉田委員)

- ・将来的には石垣の上を散策できるようにするとよい。

(事務局)

- ・石垣の上は、幅が狭いところも多く現状では難しい。石垣への立ち入りについては施設を管理している財産活用課と相談しながらになる。
- ・瓦御門から巽櫓の間までは多門櫓が続いており、櫓を復元するのか、歩ける状態にとどめるのか将来的な検討の課題としたい。

(吉田委員)

- ・西側の土塀の部分に上がれると狭間を覗くといった1つの楽しみができる。石垣の上の活用も何か考えていくべきである。

(事務局)

- ・県警本部がのぞかれる形となるため、難しいと思うが検討する。

(影山委員)

- ・坤櫓の名前の由来や役割など、歴史的な背景を教えてください。

(事務局)

- ・坤櫓、巽櫓の由来は、干支の方角の名前である。往時の利用方法は昨年度に史料調査をしており、後ほど説明する。

(仁科委員)

- ・福井城は枳形石垣や門など城の防御の構造を壊したことで国指定の史跡にはならないとのことであった。国指定にできるようデータもそろえ、復元していきたい。
- ・枳形を復元することができれば将来は国指定になると思う。400年残っている石垣は福井のランドマークであり、国の指定になるよう整備し、後世に残していけると良い。

(吉田委員長)

- ・今回の櫓は山里口御門と違い高さがあるため、眺望等の使い方や、バリアフリー等のこれまでなかった課題について考慮していく必要がある。

(影山委員)

- ・櫓を復元するにあたって、もともとの櫓の形をそのまま再現するのかと思ったが、人を集める、何か注目させると考えると、その通り復元するべきか、それとも櫓として何かを再現・デザインするのか、現代風にデザインするのかなど、分からないので各委員の意見をお聞きしたい。

(後藤委員)

- ・中は様々な使い方ができるように現代風にアレンジしてよいが、外観は江戸時代に忠実がよい。

(吉田委員長)

- ・基本的には御廊下橋、山里口御門と同様、史実に忠実に整備していく。

(事務局)

- ・城址懇話会の提言にあるとおり、福井城は福井のシンボルとなる場所である。400年残るお堀と石垣を大事にしていく中で、福井城の価値を高める一つの方法として、櫓を史実に基づく形で復元すべきだと考えている。

②坤櫓や石垣のこれまでの調査概要

(仁科委員)

- ・史料から新たに何か見つかることはもうないと思う。

(萩原委員)

- ・この櫓を復元する理由は、史料も多く復元が現実的だという判断か。また、山里口御門等は数ある橋や門の中でなぜ選ばれたのか。

(事務局)

- ・御廊下橋の復元は、写真が残っていたことが大きい。山里口御門は県都デザイン戦略で、福井城を城下町福井のシンボルとすることが挙げられており、御廊下橋の写真の隅に写っていたことから、これを手掛かりとして復元した。中央公園は城址の遺構を活かして整備しており、堀割広場や御座所の遺構の表示等もしている。これまで主に城址西側を中心に復元してきた中で、山里口御門から連続する土塀、坤櫓の復元を考えている。

また、坤櫓は、福井駅に降りた際に市道県庁線を通して福井城を見ると正面に見えるため、櫓の復元をする場所としては一番良いと考えている。

(荒井委員)

- ・今回は坤櫓の近辺だけでなく、西側の石垣が調査の範囲ということでよいか。

(事務局)

- ・山里口御門から坤櫓までの間の土塀についても復元したいと考えており、西側石垣は山里口御門から坤櫓につながる部分を全て調査していく。

(後藤委員)

- ・参考資料2の9ページに駅を降りた際に見える櫓のイメージがあり、駅を降りると見えるというのも坤櫓の重要性だと思う。

(萩原委員)

- ・なぜ復元が坤櫓だったのかということを確認させていただいた。

(吉田委員長)

- ・坤櫓を復元する理由は、中央公園を含めて城址公園として整備していくということである。
- ・修復済みの石垣で裏込めにコンクリートを使用して整備したと聞いたことがあるが、昔の状態のままの石垣と移動やはらみで違いはないか。

(事務局)

- ・昭和57年の石垣の修復では、福井地震で崩れていた石垣を半分に割って数を増やし、ブロック積擁壁の考え方で裏込めにコンクリート入れて積み直していた。修復したところははらみが出ているということはなく、積み直した状況が今も保たれている状況である。修復していない部分は少しずつはらみが広がっていきそうなところが見受けられるが、実際は、はらみが大きく広がっていることはなく、今日明日に崩れることはないと思われる。

(吉田委員長)

- ・はらんでいる状態で止まっていると考えればよいか。

(事務局)

- ・その通りである。実際に資料3の4ページの坤櫓付近の石垣は、写真当時からはらんでおり、現状とこの写真とを比べても大きく違わないため、はらんだ状態で安定していると考えられる。ただ、櫓といった大きな建物を載せても大丈夫かどうかを耐震的な面も含めて調査していく。

(仁科委員)

- ・私と荒井先生は県庁財産活用課の石垣の検討委員会の委員をやっており、石垣の保存に関しては定点観測、データの集積を16年間続けているが、それほど変わっていない。令和2年に福井で地震があったが、その前後を比較してもあまりズレはない。

(吉田委員長)

- ・現状では問題ないが、石垣の上に建物等を建てた場合を検討していかなければいけない。
- ・松平文庫の図面を確認すると巽櫓は7間6間、坤櫓は6間6間の大きさである。ここでは坤櫓を6間7間としているがその根拠を教えてください。

(国京氏)

- ・松平文庫の図面は、巽櫓を見ると実際の巽櫓と図が異なっており信憑性がない。
- ・坤櫓台を実測すると、6尺5寸で7間とることが可能になる。
- ・火災前の江戸時代当初に建てられた坤櫓は6間×6間の可能性がある。坤櫓の石垣が改変されており、火災前の坤櫓は巽櫓と同じような出隅があった。6間×7間で建てたことはほぼ間違いないと私は思う。

(吉田委員長)

理解できないところもあるので、後で詳しく聞いてみたいと思う。

(事務局)

専門的な内容になるので、専門部会で協議できればと思う。

③令和5年度の実施内容（基本設計、石垣調査解析）

(荒井委員)

- ・今回の石垣と山里口御門の石垣の構造と同じかどうかということを確認していく必要がある。表土はぎの調査に石垣の奥行き長さや栗石の厚み等、石垣の構造が分かるような調査を含めていただきたい。

(影山委員)

- ・利活用の検討については懇話会が立ち上がるのか。

(事務局)

- ・利活用に関して部会を設ける予定はない。

(後藤委員)

- ・検討材料とするため他県における利活用事例を調べて情報共有していただきたい。

(事務局)

- ・山里口御門の際に調べた資料や新しく調査し整理した資料を情報共有させていただく。

(吉田委員長)

- ・バリアフリーが大きな問題になってくる。櫓におけるバリアフリー化で他城の事例はあるか。

(萩原委員)

- ・事例ではないが、何のための復元なのかといった軸をブレないようにはっきりさせることで、利活用がおのずと決まってくる。利活用方法が櫓からの眺望等であればバリアフリーが重要な議題となるが、景観等であれば一概にバリアフリー化する必要はない。
- ・他城の活用の事例というお話があったが、活用方法を真似するのではなく、福井城にどのような素晴らしさや特徴があるか、そこが分からないと利活用の話にならない。

(影山委員)

- ・山里口御門は資料館的な扱いになっているため、そこに滞在する時間や何回そこに行くのかを考えると、資料館以外の使い方も考えた方がよい。

(後藤委員)

- ・山里口御門を藩主の暮らしに特化させ、坤櫓では江戸時代の町や城のプランを解説するとよい。

(吉田委員長)

- 御座所の話をすると、中央公園から積極的な整備が必要になってくると思う。
- 利活用方法はまだまだあると思う。また次回委員会で聞かせて欲しい。